

「沖縄電力CSRレポート2009」の概要

■ 主な掲載内容

1. 沖縄電力のCSR（P3～P6）

当社代表取締役社長石嶺伝一郎による「社長メッセージ」および「CSRと基本理念の位置付け」を掲載しております。

2. CSRトピックス（P7～P13）

次の3つのトピックスを取り上げています。

- ① 吉の浦火力発電所の建設計画について
- ② 大型台風襲来における復旧対応
- ③ 残波しおさいの森

特に、③残波しおさいの森では、5年間で約6万5千本の植樹活動を行い、「平成20年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」（対策活動実践部門）を受賞しました。

3. 経営・経済面（P14～P22）

「コーポレート・ガバナンス」、「法令遵守・企業倫理の徹底」など当社の経営の仕組みに関する事項をご紹介します。「リスクマネジメント」の頁では、台風や地震などの大規模災害への対応について取り上げています。

4. 社会面（P23～P37）

お客さま、地域社会、株主・投資家、取引先、従業員といった各ステークホルダーとの関わりについて紹介しています。

特に地域・社会貢献活動の頁では、おきでんグループ百添会の設立10周年記念事業として、入院患者の付き添い家庭用滞在施設「ファミリーハウス がじゅまるの家」を沖縄県へ寄贈したことなどを紹介しています。

5. 環境面（P38～P68）

沖電グループ環境方針に掲げた5つの項目に沿った構成とし、CO₂低減等の環境面へ配慮した吉の浦（LNG）火力発電所の概要、CO₂対策技術開発などの地球温暖化対策や産業廃棄物の3R（Reduce：発生抑制、Reuse：再使用、Recycle：再生利用）の推進強化など、2008年度の環境活動について紹介しています。

あとがき（P69～P73）

「沖縄電力CSRレポート2009」に対する社外有識者による「第三者意見」を、琉球大学観光産業科学部産業経営学科教授の牛窪潔氏から頂き、掲載しています。また、その他に「GRIガイドライン対照表」や、本レポートの掲載内容に関する「用語集」などを掲載しています。